

公表:2023年 4月 4日

事業所名 とねりこクラブ

|                  |   | チェック項目  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた<br>改善内容又は改善目標 |
|------------------|---|---|----|---------------|-----|--|------------------------------|
| 環境・<br>体制整備      | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか                                  | 5  | 0             | 0   |  |                              |
|                  | ② | 職員の配置数は適切であるか   | 5  | 0             | 0   | 子どもに対して、3~5人の職員を配置している。  |                              |
|                  | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか                           | 1  | 3             | 1   | 入り口に段差の低い階段があるので、転倒防止のため、黄色のテープを貼り、足元に注意を促している。段差がある。              |                              |
| 業務改善             | ④ | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか                | 5  | 0             | 0   | 毎回実施している。<br>毎回ミーティングを行い、振り返る。                                     |                              |
|                  | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか     | 5  | 0             | 0   | 感想カードを用いて、保護者の声に耳を傾けている。   |                              |
|                  | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか                           | 5  | 0             | 0   | 集計し、公開する。  |                              |
|                  | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか                             | 1  | 1             | 3   | 保護者との話し合いの時間を作り、ニーズをもとに計画している。                                     |                              |
|                  | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか                                | 5  | 0             | 0   | 外部の研修に参加。事業所内の研修も実施。<br>発達障害について、施設内虐待についてなどの研修を実施。                |                              |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 5  | 0             | 0   | 活動の様子や面談で得た情報を元に作成している。<br>話し合ってから立案している。                          |                              |
|                  | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか                   | 5  | 0             | 0   | 希望者のみだが、Vinelandを実施。   |                              |
|                  | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか                                       | 5  | 0             | 0   | 話し合ってから立案している。   |                              |
|                  | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか                                     | 5  | 0             | 0   | 1グループの担当スタッフを固定化せず、色々なスタッフがリーダーをするようにしている。<br>様々なことが経験できるようにしている。  |                              |
|                  | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか                         | 4  | 1             | 0   | 長期休暇に合わせて遠足などイベントを企画し、他のクラスの子とも交流できる機会を作っている。<br>子どものニーズに合わせて支援する。 |                              |
|                  | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか           | 5  | 0             | 0   | 参加するメンバーの個性、特性に合わせて常に内容を検討して決めている。<br>子どもの様子や特性に合わせて作成する。          |                              |
|                  | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか             | 5  | 0             | 0   | 役割分担し、リハーサルも実施している。<br>毎回実施している。<br>毎回振り返りの時間を作り、次回に生かす。           |                              |

|                          |   |  |   |   |   |  |   |
|--------------------------|---|--|---|---|---|--|---|
|                          | ⑩ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか                   | 5 | 0 | 0 | 反省点、改善点を挙げ、次回に生かせるよう振り返りミーティングをしている。毎回実施している。                        |   |
|                          | ⑪ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか                               | 5 | 0 | 0 | 子どもの様子を細かく記録する。  | SST実施後は個別に実施記録を記入し、保護者に配布している。                            |
|                          | ⑫ | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか                              | 5 | 0 | 0 |  | 6か月に一回必ず実施している。   |
|                          | ⑬ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか                                     | 4 | 1 | 0 |  |   |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑭ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか                     | 5 | 0 | 0 |  | 必ず児発管が参加している。   |
|                          | ⑮ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 4 | 1 | 0 | 学校との情報共有の時間はなし。連絡調整は行っている。   | 学校との情報共有、連絡調整等の経験がないため、今後必要に応じて行っていきたい。送迎がないため、なかなか機会がない。 |
|                          | ⑯ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか                             | 2 | 3 | 0 | 医療法人の施設。   | 受け入れの経験がない。医療的ケア児の受け入れをまだしたことがない。                         |
|                          | ⑰ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか                | 1 | 1 | 3 |  | 就学前の園、施設等との情報共有を行っていないため、今後必要に応じて行っていきたい。                 |
|                          | ⑱ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか     | 3 | 0 | 2 | 情報を提供するように積極的に声掛けしている。   | 今後、見学の依頼をするなどして、連携を図っていく。まだそのようなケースはない。                   |
|                          | ⑲ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか                          | 3 | 1 | 1 |  | 障害の有無に関わらず交流する機会がないため、今後設けていきたい。研修は受けているが、連携はまだである。       |
|                          | ⑳ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                 | 0 | 2 | 3 |  |   |
|                          | ㉑ | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか   | 0 | 4 | 1 |  |   |
|                          | ㉒ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか                        | 5 | 0 | 0 | 面談等を通して、共通理解を得るようにしている。保護者勉強会を実施し、その日の感想などを共有している。毎回保護者に伝える時間を作っている。 |   |
|                          | ㉓ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか                       | 5 | 0 | 0 | 毎回ペアトレの時間を作っている。   |   |

|            |    |   |   |   |   |   |   |
|------------|----|---|---|---|---|---|---|
| 保護者への説明責任等 | ③⑩ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか   | 5 | 0 | 0 | 契約時に説明する。   | ご利用前に必ず説明する時間を作っている。  |
|            | ③⑪ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか                                       | 5 | 0 | 0 | その都度、ニーズに合わせて行う。  | 感想カードに記入してもらい、個別に対応。もしくはペアトシで取り上げるようにしている。                        |
|            | ③⑫ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか                                   | 4 | 1 | 0 | 保護者同士のイベントの開催。  | まだ保護者の方が中心となった集まりはない。当事業所が企画した保護者イベントは実施している。                     |
|            | ③⑬ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか             | 5 | 0 | 0 | 保護者同席なので、ご要望はすぐに聞くことができる体制になっている。   |   |
|            | ③⑭ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか                               | 5 | 0 | 0 | 毎月お便り(活動スケジュール)を発行している。イベント報告なども。おたよりでお知らせしている。楽しく見れるようにイラストを入れるなどの工夫をしている。 |   |
|            | ③⑮ | 個人情報に十分注意しているか  | 3 | 1 | 1 | 事務室内で管理。  | SNS等の情報発信ツールについて、ガイドラインを設ける。                                      |
|            | ③⑯ | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか   | 5 | 0 | 0 | メールや電話などでリマインドして欠席しないようフォローアップしている。こまめに保護者とのコミュニケーションをとる。                   |   |
|            | ③⑰ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか   | 0 | 1 | 4 |   | 今後検討していきたい。   |
| 非常時等の対応    | ③⑱ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか                                | 5 | 0 | 0 | 目に見える場所に貼っている。  |   |
|            | ③⑲ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか   | 2 | 3 | 0 | 遠足で防災センターに行き、指導してもらっています。確認はしているが、訓練はしていない。避難場所、経路を知ることができているが、訓練は行っていない。   |   |
|            | ④① | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか   | 5 | 0 | 0 | 外部の研修に参加。事業所内でも実施している。虐待についての研修に参加する。                                       |   |
|            | ④② | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 2 | 2 | 1 |   | 身体拘束の基準について、検討していく。まだ身体拘束が必要なお子さんの受け入れはしたことがないが、受け入れた場合どうするかは検討中。 |
|            | ④③ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか   | 4 | 1 | 0 | 当事業所を利用される前に事前に確認している。保護者に確認のもと、対応している。                                     |   |
|            | ④④ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか  | 2 | 1 | 2 |   | 今後作成し、共有していく。   |

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。